

令和5年第15回議会運営委員会 要点記録

開閉会日時	令和5年11月28日（火曜日）			開会	9:54	会議場所	別海町議会 委員会室1		
				閉会	12:18				
委員の出欠	9 番	小椋 哲也	出席	10 番	外山 浩司	出席	11 番	今西 和雄	出席
	14 番	佐藤 初 雄	出席	15 番	戸田 憲悦	出席			
委員外の出席							合計	名	
事務局職員	局長		干場 富夫	主幹		入田 浩明	合計	2名	

会議に付した事件及び会議結果など

発言者			会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。
委員長	9番	小椋	9:54 開会・挨拶
			開催概要説明 会期1日、出席委員5名、欠席委員0名
委員長	9番	小椋	議事1 令和5年第4回定例会等の運営について
事務局長		干場	資料により1から2について一括説明 1 提出予定案件について（11月28日現在） （1）町長提出予定案件 予算5件、条例12件、工事契約2件、指定管理4件、同意1件 報告4件 （2）議員提出案件 4の請願・陳情等の取り扱いについて協議 2 各議案の常任委員会付託などについて （1）一括上程 令和5年度各会計補正予算 5件（議案第75号～第79号） 条例の一部改正 6件（議案第82号～第87号） （2）委員会付託案件 令和5年度各会計補正予算 5件（議案第75号～第79号） 条例の制定 2件（議案第80号、第81号） （3）付託省略案件 議案等 17件（議案第82号～第97号、同意第34号）
委員長	9番	小椋	・委員会に個別に説明する補正はないのか。
事務局長		干場	・特に受けてはいない。
委員長	9番	小椋	・新規条例だが、財源の確保に注視して審査をお願いしたい。
委員	14番	佐藤	・財源をどうしていくのが重要だと考えているので、注視して審査したい。
委員長	9番	小椋	・他に何かあるか。
委員		一同	・特になし。
委員長	9番	小椋	3 一般質問の取扱いについて 受理件数5件 ・1件ずつ確認したい。 田村議員の一般質問について。
委員		一同	・特になし。
委員長	9番	小椋	・中村議員の一般質問について。
委員	14番	佐藤	・町長に聞いているが、町長という立場と自衛隊協力隊の会長という立場がある。 拡大を認めるわけではないが、縮小を求めることについて町長の立場としては難しい。
委員長	9番	小椋	・何かあるか。

令和5年第15回議会運営委員会 要点記録

委員	一同	・特になし。
委員長	9番 小椋	・高橋議員の一般質問について。 前文で書いている「全ての事業所が「5年後には縮小、あるいは事業所廃止の事態にも」と口をそろえて危惧されています。」というのは、議員の所感なのか調査したものなのか分からない。 事実に基づいて、表現を変えた方がいいのかもしていない。 協議会のことを聞いているが、木嶋議員は人材不足のことについて聞いている。 高橋議員は他のことも聞きたいようなので、もう少し膨らませた形で聞かないと所管も準備できないのではないか。
委員	10番 外山	・今回の質問については、所管調査事項の中でもできるんじゃないかということもあるかと思うが、訪問介護ということで、所管事務調査事項に入っていないし近々に対応していきたいということがあったので、常任委員会の中で話をして、今回の質問に至ったということで、御理解いただきたい。
事務局長	干場	・調査項目に入っていないということだが、所管事務調査は、追加もできるので検討願いたい。
委員長	9番 小椋	・他に何かあるか。
委員	一同	・特になし。
委員長	9番 小椋	暫時休憩 10:41
		・自由討議
委員長	9番 小椋	再開 10:47
委員長	9番 小椋	・市川議員の一般質問について。 検討会議でも出ていたが、給食の方針は計画立てているが、これまでどおり維持して行くのか、もっと進めていくのか具体的に表記した方がいいのでは。 財源が厳しくても無償化で行くと言葉にして欲しいという意図がある。 経済的より予算的に修正した方がいいのではないかな。
委員長	9番 小椋	・皆さんのアドバイスを伝えて修正してもらうこととする。
委員	一同	・異議なし。
委員長	9番 小椋	・横田議員の一般質問について。
委員	15番 戸田	・尾岱沼地区と記載しているが、野付半島と記載した方がいい。
委員	10番 外山	・駆除の目標ということなので、実績を聞くとかの方がいいのでは。
委員長	9番 小椋	・全体数の目標と実績を明らかにした方がわかりやすのではないかな。 (1)の課題が何かわかりづらい。 前文のかつこ表記は文章にした方がいい。 (4)の囲い罫について、個体は全て町外にと記載しているが事実関係は。
事務局長	干場	・全て町外のはずだが、所管に確認する。
委員長	9番 小椋	・(5)の別海町でもというのは、別海町の事業者と記載した方がいい。 また、自分で獲ったという表現は削除した方がいい。 食用で質問するのか、他も含めてなのか確認が必要。 食用に絞るのであれば、等は必要ない。 この質問をすることは、常任委員会内で協議しているのか。
委員	11番 今西	・特にしていない。
委員長	9番 小椋	・所属の範囲のことなので、常任委員会内で共有していた方がいい。
委員	11番 今西	・了解した。
委員長	9番 小椋	・皆さんのアドバイスを伝えて修正してもらうこととする。

令和5年第15回議会運営委員会 要点記録

委員	一同	・異議なし。
委員長	9番 小椋	休憩 11:17
委員長	9番 小椋	再開 11:23
委員長	9番 小椋	4 請願・陳情等の取り扱いについて 刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書についての取り扱い 協議 地方議連からの意見書・決議5件
委員長	9番 小椋	・地方議連の通知にも同様の意見書があるので、地方議連の資料を見ながら協議したい。
委員長	9番 小椋	・よろしいか。
委員	一同	・異議なし。
委員長	9番 小椋	・子ども関連施設の暑さ対策に関する意見書について これについては、時期が遅く、国の方でも予算が付きそうな状況である。 議員配布としていいか。
委員	一同	・異議なし。
委員長	9番 小椋	・精神障がい者に対する公共交通機関の運賃割引制度の適用を求める意見書について 議員配布としていいか。
委員	一同	・異議なし。
委員長	9番 小椋	・刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書について 議員配布としていいか。
委員	一同	・異議なし。
委員長	9番 小椋	・ブラッドパッチ療法（硬膜外自家血注入療法）に対する適正な診療上の評価等 を求める意見書について 議員配布としていいか。
委員	一同	・異議なし。
委員長	9番 小椋	・北方領土問題の解決促進等を求める意見書について 普段から活発に要請活動等している内容である。 特段、議会として要望する必要はないのではないか。 4町の足並みをそろえた方がいいので、事務局で確認お願いしたい。 次回の議運で協議としたい。
委員	一同	・異議なし。
事務局長	干場	資料により5についての内容説明
		5 会期及び議事日程について 令和5年12月11日から15日までの5日間 1日目 議会運営委員会報告、会期決定の件、諸般の報告、 行政報告、提出案件の概要説明、各議案説明・質疑 2日目 一般質問 休会（広報・広聴常任委員会） 3日目 休会（予算決算審査特別委員会） 休会（各常任委員会） 4日目 休会（各常任委員会） 休会（各常任委員会） 5日目 常任委員会付託事件審査結果報告

令和5年第15回議会運営委員会 要点記録

			予算決算審査特別委員会付託事件審査結果報告 各議案討論・採決 議員提出議案説明・質疑、討論・採決
委員	一同		・各常任委員会の開催時間について協議
委員長	9番	小椋	・3日目午後から産業建設常任委員会、4日目午前に総務文教常任委員会 4日目午後から福祉医療常任委員会で決定してよろしいか。
委員	一同		・異議なし。
委員長	9番	小椋	議事2 その他 1 第6回全員協議会について 2 第6回議員間討議について 3 次回議会運営委員会の開催について 第16回議会運営委員会 日時 12月6日（水）10時から 場所 委員会室 1 議事 第4回定例会についてほか 4 令和5年度12月補正予算要求について ・12月補正の内容について説明 ・何かあるか。 ・特になし。 5 令和6年度当初予算要求について ・令和6年度当初予算要求の内容について説明 要求額全体で924千円の増。 主な要因は、友好都市サミットに係る旅費等（総額448千円）及び議長会主催 催広報研修旅費（総額480千円）で、928千円となっている。 その他、各科目とも精査等により増減はあるが、概ね昨年どおりの要求額である。 なお、ラインワークスの有料化分も要求している。 ・他に何かあるか。 ・特になし。 6 ペーパーレス化推進に伴う議案等配布の取り扱いについて ・資料により説明 町側はペーパーレスを推進していくことになる。 議会においても、徐々にペーパーレスを進めていきたい。 議案資料若しくは予算資料からと事務局では考えている。 ・何かあるか。 ・ペーパーレスに向けて、講習会みたいなのをやってほしい。 ・どこまでを想定した講習会にするか。 ・委員会等でメモを取ったり、印刷したりという作業。 ・オーレンス等に協力を求めてもいいかもしてない。 ワーキンググループの様な組織を編成して、使い方を共有していけるような形で進め 共通に認識のもとに周りに教えていくような形がいいのではないかと。 それをどういう立ち位置で組織するかどうかは、事務局と相談する。 事務局から何かあるか。 ・12月定例会初日に議長挨拶及び表彰をする。 ・最後に、一般質問検討会議終了後に協議した結果を再確認する。
事務局長	干場		
委員	一同		
委員長	9番	小椋	
事務局主幹	入田		
委員	一同		
委員長	9番	小椋	
事務局主幹	入田		
委員	一同		
委員長	9番	小椋	
委員	11番	今西	
委員長	9番	小椋	
委員	11番	今西	
委員長	9番	小椋	
委員	一同		
委員長	9番	小椋	
事務局長	干場		
委員長	9番	小椋	

令和5年第15回議会運営委員会 要点記録

		委員会や本会議中の水分補給、これは可能とする方向で事務局の方で準備を進めてもらいたい。 一般質問検討会議において、傍聴は可能だが積極的に町側を取り込んでやっていくということはないという形で、今後、検討していく。 一般質問最中に休憩を取ることにについては、休憩する時間を取りということは難しいが、発言については、必ず質問者席に立つという形にしたので、多少の時間がとれるのと、補助員という話も出たが、これについては全国的な事例等について土山先生に調べてもらっているので、今後、長い目でどうしていくか検討したい。 映像配信は、12月定例会で議会モニターに見てもらうのでテストを始めて、問題なければ来年3月から一般公開できる形で準備を進めるという形で了承いただきまして、その方向で進めたい。 一般質問の時に、再質問する際に自席で立って行っていたのを必ずセンターでやるという形で統一しましょうということ。もし煩雑で大変だということになれば柔軟に対応していきたい。 前回の検討会議で振り返りをテスト的にやってみたが、その感想をお聞きたい。
委員	11番 今西	・感想というよりも、一般質問の内容の詰め方とか、そういうことがかなり身についてきたのかなと思ってし、そこまでどうなのっていうところが正直ある。 振り返り1つとっても、自分たちの中で消化していく方が、自立した成長に繋がるんじゃないかなっていう気がする。 それよりも、今まで検討会議やってきた振り返りっていうのを1回やった方がいいかなと思う。
委員	10番 外山	・自分はやってもいいのかなっていう感じているが、やはりすぐやらないと、なかなかこう忘れちゃうっていう気がした。 今回は時間が空いたので、難しい面もあったかなと思いますが、最終的には、アドバイスの的なものをもらった方がいいのかなという意見。
委員	14番 佐藤	・深掘りをしようっていうことで、色々こうやっているようなんですけども、やるとしてもタイミングを早くやらないと。 それと、やるのはいいんだけど、結果を求めるのになんとかしようっていうことでやるんですけども、質問の内容によっては、自分の本体がどっかいってしまって、皆さんの代表質問みたいにならないように、その辺は十分お互いに気をつけて、あくまでも参考ということの中でやってかないと。 その辺のバランスを検討していったらいいのかなって感じはしてる。
委員長	9番 小椋	・効果もある部分もあるなと思うが、やって効果的なパターンとやんない方が良かったパターンもあるのかなっていう懸念もある。 自分で一般質問終わった後に、こうすればよかったってわかっている時に さらに言われるもしくは別のことを言われると、その反省を自分の中で消化しきれなかったりするケースもあり得るだろうなってのはちょっと感じた。 ただ、自分で気づかなかった場合っていうのは、他の人の意見があった方が良くなるなっていうのがあって、その辺をどう区切っていかなっていうのがあって、全員やるっていうタイプではないのかなってのは正直感じた。 あと、タイミングはやっぱり終わった直後、自分で振り返れる、特に議会だよりの原稿を書いたりする時にも反省できるから、それでいいのかなと思って。 やるとしたら、ライブ感のあるうちに、すぐやるっていう方がいいのかなと。 個人的に言ったら、デジタルだったら個人的には楽なんだけど、そうするとうまくいかない

令和5年第15回議会運営委員会 要点記録

		こともあるから、ホワイトボードとかを控え室に置いておいて、希望者にはこの意見をペタペタ皆さんからもらいたいな形かなとは思っていた。 あと、希望者は先生に公表を文章でいただくみたいな形が、先生の手間的に大丈夫であれば、それぐらいかなっていう、全員する必要はないのかなっていうのは、ちょっと正直思う。
委員	11番 今西	・最終的に議運に出されてきたものが、その一般検討会で検討して十分なものが出来上がったよっていうものが、ここで手直しなしですね、これで行きましょうっていう、それが、今までやってきた積み重ねの成果だと思ってるのね、俺は。 だから、それが毎回、同じような形でまた議運でっていうことを考えたら、1日使ってやってる意味合いがどれだけ成果として出てるのかなっていう。 で、やっぱり規律だね。 やっぱり、頼りすぎるっていうのが、やっぱりその部分は、これからの中でもう少し、議員1人1人が改めてその検討会議の趣旨とかそういうものを確認し合って解くっていうことを再度やった方がいい。 最後の議運は、定例会に向けた場所だと思うので、その辺のところはやっぱりもう少し投げかけていく必要もあるのかなっていう気がする。
委員長	9番 小椋	・さすがに最近ちょっとと思うのが、検討会議やるからこれぐらいでいいやっていう感じがちょいちょい見られることもあるんで、多分、下調べだったりとか、自分1人で通告書を全部書かなきゃいけないっていう時より、逆にちょっと気が楽になって、緩い感じでっていうのも若干なくもないから、そこは まだ、もっと緩いぞっていう風に直接的に言うわけにはいかないので、何かこう、もう少しきちんと煮詰まった形で検討会議に臨んでっていうのも必要だなのは、少し感じる局面もちよいちよいあるので、その工夫はちょっと必要かもしれない。
委員	11番 今西	・それも含めて、議運で検討したっていうことを全議員に伝えてなければいけない。 別に検討会議を否定する意味じゃなくて、その成果が現れるっていうことがやっぱり出てきてほしいなっていう、そういうのが大きな意味ね。
委員長	9番 小椋	・検討会議については、1期生もいるので、3月定例会終わったあたりとかのいいタイミングで、皆さんから意見をいただいて、次の取り組みに反映してくっていうのも必要かなと思う。 振り返りに関しては、意見いただいたのもあって、議長がいらっやらないのもあるんで、次の時に12月の定例会のあとはどうするのか。 希望者がいればやった方がいいとは思うし、議長の考えもあるので、次回もう1回議論しましょう。
委員長	9番 小椋	・他に何かあるか。
委員	10番 外山	・次回の議運の日程だが、表彰式が重なっている。
委員長	9番 小椋	・主幹と話したのは、11時30分からだったら、次回はそんな協議事項多くないので、1時間ぐらいで終わるからいいかなと思ったけど、不安であれば午後からでもなくはないですけど。
委員	11番 今西	・午後からやってもらえたらいい。
事務局長	干場	・スケジュール的には問題ない。
委員長	9番 小椋	・12月6日13時30分からに変更します。
委員	一同	・異議なし
委員長	9番 小椋	・他に何かあるか。
委員	一同	・特になし

令和5年第15回議会運営委員会 要点記録

委員長	9番	小椋	閉会挨拶
委員長	9番	小椋	12:18 閉会